

柱
IV

ひとのチカラ

プロジェクト
15

教育

～明日のかながわを担う人づくり～



ALT(外国語指導助手)による授業

少子化による児童・生徒数の減少、
グローバル化や情報化の進展、
産業・就業構造の変化、
教員の大量退職に伴う世代交代など
教育をとりまく社会環境は
急速に変化しています。

また、生涯にわたり学び続け、
互いに認め合い支え合う

社会の実現が求められています。

そこで、県立高校改革をはじめとして
一人ひとりの生きる力を育み、
高めるとともに、児童・生徒などが
安心して学べる

教育環境づくりに取り組み、

明日のかながわを担う

人づくりを進めます。

▶ 一人ひとりの生きる力の育成

▶ 豊かな学びを支える教育環境の実現



具体的な取組み

A 一人ひとりの生きる力を高める学校教育の推進

- 一人ひとりの生きる力を育み、高めるため、組織的な授業改善、道徳教育、体力向上に関する教育を進めるなど、確かな学力向上、豊かな心の育成や健康・体力づくりの推進に取り組みます。
- 国際バカロレア認定校の設置や英語に関する外部検定試験の活用などにより、グローバル人材の育成を図るとともに、ICTを活用した効果的な授業やプログラミングに関する学習の推進などにより、情報化に対応した人材の育成を図ります。また、いのちの授業やシチズンシップ教育、現代から過去に遡って学ぶ「逆さま歴史教育」などのかながわ独自の教育や、科学への興味・関心を高め、理解を深める取組みを推進します。
- 将来の社会的自立に向けて、職業観や勤労観を育む授業や体験活動などを効果的に活用したキャリア教育を実践するとともに、企業などと連携した職業教育の充実に取り組みます。
- 共生社会の実現に向け、障がいのあるなしにかかわらず、できるだけすべての子どもが共に学び、共に育つことができるよう「みんなの教室」の設置など、小学校から高校まで連続したインクルーシブな学校づくりを推進します。また、特別支援学校でタブレット型端末を活用した授業を推進するなど、特別支援教育の充実を図ります。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
確かな学力向上などの推進 実施主体 県、市町村				確かな学力向上、豊かな心の育成、健康・体力づくりの推進
グローバル化などに対応した教育の推進 実施主体 県、市町村、民間				グローバル化や情報化に対応した教育、いのちの授業などの推進
キャリア教育などの推進 実施主体 県、市町村、民間				キャリア教育や職業教育の充実・推進
インクルーシブ教育の推進 実施主体 県、市町村				インクルーシブな学校づくり、特別支援教育の充実

B 児童・生徒などが学ぶ教育環境づくり

- 教育の質の向上を図るため、教員採用試験制度の改善や教職員研修の充実・改善を進めるなど、意欲と指導力のある教職員の確保・育成に取り組みます。
- 生涯にわたる自分づくりを支援するため、県立学校や社会教育施設での講座など県民への学びの機会の提供に取り組みます。また、小中一貫教育校の導入や、学び直しのためのクリエイティブスクールの増設など生徒数や地域バランスに配慮した県立高校の再編・統合、地域に開かれた学校づくりなどに取り組み、魅力あふれる公立学校づくりを進めます。さらに、私立高校のさらなる魅力向上を図るため、公立高校との連携・協調などを通じて、活性化の促進に取り組みます。
- 安全・安心で快適に学べる教育環境の実現に向け、県立学校などの耐震化・老朽化対策、災害時の対応力強化などに取り組みます。また、ICTの整備による校務の効率化や退職教員などの活用により、教員が生徒に向き合う時間を確保できる環境づくりに取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
意欲と指導力のある教職員の確保・育成 実施主体 県、市町村				教員採用試験制度の改善、教職員研修の充実・改善
魅力あふれる学校づくりなどの推進 実施主体 県、市町村、民間	県立高校改革実施計画策定	実施計画に基づく県立高校改革の推進		魅力あふれる公立学校づくりの推進、私立高校の活性化の促進など
安全・安心で快適に学べる教育環境の整備 実施主体 県				耐震化・老朽化対策、ICT環境の整備など